

用語説明

高次脳機能障害の具体的症状

1. 記憶障害：物の置き場所を忘れたり、新しいできごとを覚えていられなくなる。そのために何度も同じことを繰り返し質問したりする。
2. 注意障害：ぼんやりしていて、何かをするとミスばかりする。ふたつのことを同時にしようとすると混乱する。
3. 遂行機能障害：自分で計画を立ててもものごとを実行することができない。人に指示してもらわないと何もできない。いきあたりばったりの行動をする。
4. 半側空間無視：目は見えるのに左側にある人や物を無視する。左側にあるものにぶつかる。左側にあるものを食べない。まれに右側のこともある。
5. 病識欠落：自分が障害をもっていることに対する認識がうまくできない。障害がないかのようにふるまったり、言ったりする。

巣症状

1. 失語：音は聞こえるのに、他人の言っていることが理解できない。あるいは、なめらかに話せなかったり、言葉を全くだせないタイプもある。
2. 失認：目は見えるのに物の色や形が理解できない。人の顔が見分けられない。字を読めない。
3. 失行：麻痺はないのに、道具が上手に使えなかったり、極端に間違った使い方をする。

身体機能障害

1. 片麻痺：からだの右または左半身が麻痺して動かない。
2. 運動失調：酔っぱらったときのように、動作や歩行がふらついている。

社会的行動障害等

1. 依存性・退行：すぐに他人を頼るようなそぶりを示したり、子供っぽくなったりすること。
2. 欲求コントロール低下：我慢ができなくて、何でも無制限に欲しがること。好きなものを食べたり、飲んだりすることばかりでなく、お金を無制限に遣ってしまうことにもみられる。
3. 感情コントロール低下：場違いの場面で怒ったり、笑ったりすること。ひどい場合には、大した理由もなく、突然感情を爆発させて暴れることもある。
4. 対人技能拙劣：相手の立場や気持ちを思いやることができなくなり、良い人間関係をつくるのが難しい。
5. 固執性：一つのものごとにこだわって、容易に変えられないこと。いつまでも同じことを続けることもある。
6. 意欲・発動性の低下：自分では何もしようとはしないで、他人に言われないと物事ができないようなボーとした状態。
7. 抑うつ：ゆううつな状態が続いて、何もできないでいること。良く尋ねれば、何をするかは分かっている。
8. 感情失禁：ささいなことで泣いたり、笑ったりしてしまうこと。